

使っている花 ■ マム(アビー)、
ガーベラ(イギー)、シンフォリカ
ルボス(マジカルアバランチェ)

11 月
November



マム

花言葉

高貴／あなたを愛します

小さなマムアレンジメント 英国風ティータイムにもぴったり

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花散りしていない、葉もフレッシュなものを選びましょう。
- 水道水でも十分日持ちしますが、切り花栄養剤を使うと色鮮やかに大きく咲きます。
- 下葉が水に浸からないよう取り除き、水替えをこまめにするなど手入れがよければ、1ヶ月間以上楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ティータイムに楽しむ花をイメージして、お気に入りの紅茶の空き缶を器に。空き缶に直接水を入れると水がにじみ出てくるので、中に小さなグラスなどを落としてそちらに水を入れます。
- ②マムの葉が水に浸かると水が早く悪くなるので、できるだけ丁寧に取り除きます。短めにカットして、缶の上にこんもりと活けます。
- ③短くカットしたガーベラとシンフォリカルボスの実を周囲にあしらいます。

シノワズリな魅力をテーブルに

愛らしいポンポン咲き、ダリアのようにゴージャスなデコラ咲き、粋な古典菊もリバイバルして、晩秋は多彩なキクが楽しめる季節。スプレータイプ、一輪咲きのディスバッドタイプが豊富に出回ります。水道水で十分日持ちしますが、切り花栄養剤を使うと鮮やかに大きく咲き、ひと月前後楽しめます。11月6日は「いいマムの日」!

